

# Aperio GT 450 1.1.0.5000 の パッチに関する通知

Leica Biosystems は、お客様が当社製品を使用する際の体験をさらに向上させる方法を常に模索しています。当社のソフトウェアパッチには、新機能だけでなく、お客様からのご意見や当社独自の内部テストに基づく改善も含まれていることがよくあります。本パッチの詳細については、下記を必ずお読みいただき、本製品をご活用ください。Leica Biosystems をご購入いただきありがとうございます。

## 本パッチに含まれる新機能

ケース番号	内容
27839	SVS の画像データを更新し、画像品質やバーコード警告などのスキャン警告に関連する情報を追加しました。この新しい画像データについては、 <i>Aperio ScanScope Virtual Slide (SVS) 画像フォーマット仕様</i> 、MAN-0466 の「SVS Metadata (画像説明)」を参照してください。
27906	Aperio GT 450 は、SVS ファイル変換をバイパスして DICOM 画像ファイルをネットワークフォルダに直接書き込むようにスキャナを設定するためのツールを現場担当者に提供するために更新されました。
27812	ログインに 3 回失敗すると、ログインしようとしたユーザーのアカウントがロックされるようになりました。Aperio SAM の新機能により、管理者がロックされたアカウントのロックを解除することができます。詳細については、 <i>Aperio GT 450 IT マネージャー/ラボ管理者ガイド</i> を参照してください。
27822	SVS の画像データを更新し、Aperio GT 450 と Aperio GT 450 DX を区別するための新しい画像タグを追加しました。ScannerType と SessionMode です。これらのタグについては、 <i>Aperio ScanScope Virtual Slide (SVS) 画像フォーマット仕様</i> 、MAN-0466 の「SVS Metadata (画像説明)」を参照してください。
27813	Aperio SAM は、セッション時間が終了する前に、セッションを延長することができる新しいダイアログボックスを表示するようになりました。

## 本パッチに含まれる改善

本パッチには次の改善が追加されています。

ケース番号	内容
27843	リアルタイムフォーカスのアルゴリズムを改良し、最適なフォーカス位置の発見を向上させました。
27806	スキャナカメラの分光感度特性のばらつきを調整するために、複数の ICC プロファイルが利用可能になりました。Aperio SAM では、ライカの担当者が特定の ICC プロファイルを使用するようにスキャナを設定することができるようになりました。
27666	自動画像 QC を強化し、ピンぼけ画像のマーク感度を向上させ、誤検出を低減しました。
27807	バーコードデコーダーの性能を改善しました。
27418	組織ファインダーのアルゴリズムが強化され、暗黒組織やコントロールラインサンプルを表示する際の組織の切り出しが改善されました。
27841	プリスキャンポイントの配置を更新し、ストライピングアーチファクトが発生する可能性がある問題を修正しました。
27811	圧縮ロジックを強化し、タイムゾーンをサウジアラビアに設定した場合の不具合を修正しました。
27805	Aperio サービスのスタートアップを変更し、お客様の IT ドメインポリシーとの衝突によるスタートアップの失敗に対応しました。
27808	ラック内のスライドが傾いたスライドと誤認識される問題を解決するために、スライド検出ロジックを更新しました。
27832	下位互換性に関する問題に対処するため、新しいスキャナスイートのインストーラーを作成しました。
27810	リモートでのファームウェアアップデートに対応した新しいファームウェアインストーラーをリリースしました。
27907	DICOM ファイルフォーマットを更新しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>マクロ/スライドフォト画像のイメージタイプ指定に誤りがあり、Sectra PACS にマクロ画像が正しく表示されない不具合を修正しました。</li> <li>サムネイル画像のメタデータを更新し、サムネイルタイプを含むようになった最近の規格の更新を反映しました。</li> <li>サムネイル画像から未使用のマルチレゾリューションナビゲーションモジュールを削除し、更新された規格に適合させました。</li> <li>フレームの配置を示す属性（寸法組織型）を修正しました。</li> </ul>
27428	スキャナーのオペレーティングシステムを Ubuntu 20.04 LTS ディストリビューションに更新し、Linux カーネルを 5.4 にアップグレードしてセキュリティを向上させました。

ケース番号	内容
27835	<p>以下のような侵入を検知し、Aperio SAM に通知するように Controller を更新しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 侵害されたユーザーのログイン情報を含むログエントリは、ヌルオーバーライトログクリーナーで修正/削除されます。</li> <li>• Linux の監査ログを調査することで、短期間での過剰なログイン認証の失敗を検知することができます。</li> <li>• 既知のルートキット/マルウェアは、rkhunter を使用してシステムにインストールされていると検出されます。</li> </ul>
27837	<p>スキャナーのオペレーティングシステムは、これらの技術を利用してセキュリティを高めるためにハード化されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 重要なバイナリやファイルに対するファイルシステムの完全性チェック</li> <li>• GRUB ブートローダーのパスワードが必要</li> <li>• 監査ログの充実</li> <li>• IPV6 に対応するためのファイアウォールルールの追加</li> </ul>
27849	<p>スキャナーオペレーティングシステムのセキュリティ脆弱性パッチ更新をリモートで行えるようにするための新しいインストーラーがリリースされました。</p>
27824	<p>Aperio GT 450 と Aperio SAM の通信の認証にデバイス証明書が使用されるようになりました。</p>
27814	<p>Aperio SAM のオペレーティングシステムを Windows Server 2019 に更新し、セキュリティを向上させました。</p>
27827	<p>Aperio SAM の不具合により、そのユーザーが削除された後でもユーザーアカウントが有効であることが修正されました。</p>
27829	<p>管理者以外のユーザーが管理タスクを実行できる Aperio SAM の不具合が修正されました。</p>

Aperio GT 450 1.1.0.5000 のパッチに関する通知  
パーツ番号/改訂: PN-0031-ja、改訂 A  
日付：2022 年 3 月

本書は、Aperio GT 450 Controller、Aperio GT 450 Console、  
Aperio GT 450 SAM バージョン 1.1 以降に適用されます。

著作権情報

- ▶ Copyright © 2022 Leica Biosystems Imaging, Inc. 無断転載・複写を禁止する LEICA および Leica のロゴは Leica Microsystems IR GmbH の登録商標です。Aperio、GT および GT 450 は、米国およびその他の国（任意）における Leica Biosystems Imaging, Inc. の商標です。その他のロゴ、製品または企業名は、それぞれの所有者の商標の可能性があります。
- ▶ 本製品は、登録済み特許によって保護されています。特許のリストについては、Leica Biosystems までお問い合わせください。

ユーザーリソース

- ▶ Leica Biosystems の Aperio 製品およびサービスに関する最新情報は、[www.LeicaBiosystems.com/Aperio](http://www.LeicaBiosystems.com/Aperio) を参照してください。

連絡先情報 – Leica Biosystems Imaging, Inc.

本社	カスタマーサポート	一般情報
 Leica Biosystems Imaging, Inc. 1360 Park Center Drive Vista, CA 92081 USA 電話：+1 (866)-478-4111 (フリーダイヤル) 国際直通電話：+1 (760) 539-1100	ご質問やサービスへのご要望があれば、最寄りのサポート担当者にお問い合わせください。  <a href="https://www.leicabiosystems.com/service-support/technical-support/">https://www.leicabiosystems.com/service-support/technical-support/</a>	米国/カナダ 電話：+1 (866) 478-4111 (フリーダイヤル) 国際直通電話：+1 (760) 5399-1100 Email: ePathology@LeicaBiosystems.com



23GT450, 23GT450SAM

## 改訂履歴

改訂番号	発行日	対象セクション	内容
A	2022年3月	すべて	新しいドキュメント

## 注意事項

- ▶ 重大インシデントの報告 - Aperio GT 450 に関連して発生した重大インシデントは、メーカーおよびユーザーが設立されている加盟国の所轄官庁に報告されるものとします。
- ▶ 仕様と性能 - 機器の仕様と性能特性については、*Aperio GT 450 仕様書*を参照してください。
- ▶ インストール - Aperio GT 450 は、訓練を受けた Leica Biosystems テクニカルサービス担当者がインストールする必要があります。
- ▶ 修理 - 修理は、訓練を受けた Leica Biosystems テクニカルサービス担当者のみが行うことができます。修理終了後、製品が良好な作動状態になったかどうかを Leica Biosystems から技術者に調べてもらってください。
- ▶ アクセサリ - Aperio GT 450 を Leica Biosystems 以外のラボ情報システム (LIS) などのサードパーティ製アクセサリと共に使用する場合の詳細については、Leica Biosystems の技術サービス担当者にお問い合わせください。
- ▶ 品質管理 - 画質チェックについては、*Aperio GT 450 ユーザーズガイド*を参照してください。
- ▶ メンテナンスとトラブルシューティング - メンテナンスとトラブルシューティングについては、*Aperio GT 450 ユーザーズガイド*を参照してください。
- ▶ サイバーセキュリティ - ワークステーションは、マルウェア、ウイルス、データ破損、プライバシー侵害の影響を受けやすいことを認識すること。IT 管理者と協力し、教育機関のパスワードやセキュリティポリシーに従ってワークステーションを保護します。  
マルウェアの侵入からワークステーションを守るため、USB メモリなどのリムーバブルデバイスを挿入する際には注意が必要です。使用していない USB ポートを無効化することを検討します。USB ドライブやその他のリムーバブルデバイスを接続する場合は、マルウェア対策ユーティリティでデバイスをスキャンする必要があります。ワークステーションとサーバーの保護に関する Aperio の推奨事項については、*Aperio GT 450 IT マネージャー/ラボ管理者ガイド*を参照してください。  
Aperio GT 450 のサイバーセキュリティの脆弱性の疑いやインシデントが検出された場合、Leica Biosystems テクニカルサービスまでお問い合わせください。
- ▶ 研修 - 本マニュアルは、Leica Biosystems により提供される詳細なオペレーター向け訓練あるいは他の詳細指示に代わるものではありません。
- ▶ 安全性 - 本装置をメーカーが指定した以外の方法で使用した場合、安全保護が損なわれる可能性があります。



使用目的や記号の説明など、本製品に関する詳しい情報は、主な取扱説明書である *Aperio GT 450 ユーザーズガイド*をご覧ください。